

- ・2面…市議会6月定例会の結果
- ・3面…「夏の夜空に3000発」花火大会は8/3(金)開催

特集(4・5面)…「海の日」海のあるまちに暮らしてよかった

●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-23-1111 FAX 0463-23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 102,000部(毎月1日・15日発行)



平塚沖 3:00 a.m.

7月16日は海の日

海の恵みに「ありがとう」

「海に挑む男たち—定置網漁」

街が深い眠りについた深夜。平塚の沖で、男たちの熱い戦いが繰り広げられている。定置網漁。海中に張った網で、回遊してくる魚を捕らえる漁法だ。

危険と隣り合わせのこの仕事に、果敢に挑む漁業者たちの姿を追った。

1:45 a.m.

真夜中の港

静まり返った夜の街。行き交う車も少ない国道を海へと向かう。行き先は、千石河岸の地先、平塚新港。相模川沿いの道に出て、暗闇に浮かぶ国道134号湘南大橋の明かりをくぐると、すぐそこだ。

コンクリートのゲートを抜けると、ほの暗く港の風景が広がる。今は真夜中。昼間の開放的なにぎわいがうそのようだ。静寂の中に船のきしむ音だけが響く。

2:14 a.m.

沖へ

棧橋の照明に灯がともった。オレンジ色に照らし出された船上に人影が

ある。田中邦男さん(48歳、札幌町)。定置網漁船第一日海丸(16ト)の船長だ。平塚沖に張られた定置網「日海丸平塚漁場」の経営者でもある。

出港の準備が整ったようだ。船の妨が解かれる。ゆっくりと、滑るように港を出ると、船は漆黒の闇に向けて進みだした。

3:00 a.m.

平塚沖、1マイル

エンジンのごう音と波しぶきに包まれて、暗闇を進む。大きなうねりを横切ると、不規則な揺れが襲ってくる。そんな中でも、乗組員は何事もなく自分の作業を続けている。きつと、これくらいの荒れはなんでもないとこの船の乗組員は言う。

気が付けば、右手に見えていた街の明かりがはるか彼方にある。やがて、船は速度を落とす。

「平塚沖、1マイル(1.6キロメートル)くらいかな」。こちらに向けて田中船長の声が響く。目を凝らして辺りを見渡すと、暗い波間にいくつものブイが浮かんでいるのが見えた。この下に定置網が張られているのだ。

「じゃまにならない場所から見ているよ」。網揚げの準備のため、乗組員が忙しく動く。その数は、船長も含めて4人。意外に少ないものだと思っただけでみると、今は作業が機械化され、多くの人数を必要としないという。この船を導入する以前、

3:13 a.m.

不安

船べりに据え付けられたウインチを使って、網を支えるロープが巻き取られていく。

「潮が速いな」。西から東に向けて、潮がいつもより速く流れているという。豊かな恵みをもたらしてくれる潮の流れも、速すぎると漁には大敵。網があらわれてしまい、引き揚げるのができないこともあるそうだ。

「ここまできて、網を揚げられないかもしれない」。暗く広がる海を前に、不安が頭をよぎった。

←5面に続く。



平和月間 7月15日(日)~8月17日(金)



平和の尊さを 学びませんか



平塚市は、第二次大戦下の昭和20年7月16日に空襲を受けました。このような惨禍を繰り返すことのないよう、平和の尊さや大切さを、この機会に考えてみませんか。

- **平和普及展**
平塚空襲の記録写真パネルなどを展示します。
▷日時 7月20日(金)まで、午前8時30分~午後5時
▷会場 市役所1階市民ホール
- **原爆と人間展**
広島・長崎の被爆写真や、被爆者が描いた原爆の絵(広島平和記念資料館所蔵)などを展示します。
▷日時 8月1日(水)~10日(金)午前8時30分~午後5時
▷会場 市役所1階市民ホール
- **市民平和の夕べ**
平和を願い、灯ろうを池に浮かべます。戦時中に食べられたすいとんの試食などもあります。
▷日時 8月17日(金)午後6時30分~8時
▷会場 総合公園中央大池周辺
- **「平和の本」特集展示**
平和や戦争に関する本や資料を各図書館に展示しています。
▷日時 8月30日(木)まで、午前9時~午後5時
※月曜日は休館、ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館
▷会場 中央・北・西・南の各図書館

☎ 行政総務課(☎21-8763)

ひとまち自然 生活快適都市ひらつかへの橋渡し



湘南平上空から手前に高麗大橋、先に銀河大橋を望む

総合計画基本構想などを可決 市議会6月定例会の結果

市議会6月定例会が6月1日~26日の会期で開かれ、「総合計画基本構想」や「一般会計・特別会計補正予算」「放課後児童クラブ条例の改正」「市民センター条例の改正」副市長の選任など12議案を市長が提案し、すべて原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

総合計画基本構想

平成19年度から28年度まで10年間のまちづくりの基本理念となる将来像を示した「総合計画基本構想」を策定しました。

策定に当たっては、公募した市民のみならずにより構成された「ひらつか未来市民会議」や「次期総合計画検討委員会」、「総合計画審議会」などからの意見を踏

ビーチセンターなどに 指定管理者制度を導入します

平成15年の地方自治法の改正に伴い、導入された「指定管理者制度」。この制度は、市民のみならずが利用する公の施設を、専門的な

ノウハウなどを持った民間事業者が管理・運営することにより、サービスの向上や効率的・効果的な施設運営を目指すためのものです。既に、福祉会館や放課後児童クラブなど10の施設に導入しています。

- ① 湘南ひらつかビーチセンター
- ② 馬入ふれあい公園(ひらつかアリーナなど)
- ③ 聖苑(火葬場)
- ▽ 募集要項 次各担当課で配布します
- ① 水政課(市役所本庁舎4階・内線2622)
- ② 馬入ふれあい公園管理事務所(☎25-0011)
- ③ 市民課(市役所本庁舎1階・☎21-8771)

▽ 説明会 ①と③は8月9日(木)、②は8月10日(金) 14日(金) 14日(金) お問い合わせは、企画課(☎21-8766)へ。



指定管理者制度を導入する湘南ひらつかビーチセンター

まえて検討してきました。この構想では、平成28年度を目標年次とし、平塚市が目指す将来像を「ひとまち自然生活快適都市ひらつか」としています。そして、豊かな自然と美しい景観を大切にするとともに、歴史・文化・産業・都市基盤などの市の特性を生かすこと、この将来像を実現するために、次の5つの基本目標を掲げています。

- ◆ **基本目標**
- ① **よみがえりあふれるひと**：豊かな心をほぐし、「よるこび」「ふれあい」にあふれたまち
- ② **支えあうコミュニティ**：子育て、長寿を楽しめ、安心していきいきと暮らせるまち
- ③ **やすらげる環境**：人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- ④ **地力を伸ばす産業**：活力とにぎわいに満ちたまち
- ⑤ **安全・快適なまち**：安全で、みんなが快適に暮らせるまち

▽ **これから進めます**
今後、基本目標を達成していくために計画期間を10年とした「基本計画」を策定します。また、パブリックコメントなどにより、市民のみならずから意見を伺い、これから3年間に取り組む具体的な事業を定めた「実施計画」を定めていきます。

◆ 主な条例改正

- ・「放課後児童クラブ条例」松延小学校区に新たに専用施設を設置します
- ・「市民センター条例」市民センター事務室の一部を廃止します
- ・「葬祭施設条例」聖苑管理に指定管理者制

◆ 副市長の選任

落合晋一(副市長)と小川雅彦(副市長)の任期満了に伴い、鍵和田政美氏(企画部長)と中戸川崇氏(土地開発公社常務理事)の選任を求め、同意されました。

◆ 人権擁護委員の推薦

本市の人権擁護委員(10人)のうち、平成19年9月30日で任期満了を迎える4人を、引き続き推薦することを求め、同意されました。

▽ 人権擁護委員のみなさん

- ・山田源藏さん(立野町)
- ・松井洋子さん(黒部丘)
- ・水島貞さん(土屋)
- ・梅原八重子さん(花水台)
- ・坪井能布子さん(宮の前)
- ・鈴木幸弘さん(広川)
- ・内田武功さん(夕陽ヶ丘)
- ・齋藤美代子さん(西真土)
- ・町川智康さん(松風町)
- ・宮川重信さん(中里)

● 7月納期の市税・手数料

- ・固定資産税 (第2期)
- ・国民健康保険税 (第2期)
- ・介護保険料 (第2期)
- ・清掃・尿従量手数料 (第4期)
- ◆ 納期最終日 7月31日(火)
- 納付には安心して便利な口座振替をご利用ください。
- ☎ 市税総務課(☎21-8769)



小学生のためのファミリーコンサート

はじめてのオーケストラ

- ▷日時 9月9日(日)①午後1時30分と②午後4時開演(2回公演)
- ▷会場 市民センター
- ▷出演 田久保裕一(指揮)、平塚フィルハーモニー管弦楽団
- ▷曲目 ビゼー作曲アルルの女より「ファランドール」、エルガー作曲「威風堂々」、ディズニーマジックなど
- ▷対象 小学生と付き添いの家族
- ▷定員 各回1,400人(先着順) ※入場整理券が必要です
- ▷申し込み方法 往復はがき(1枚で5人まで申し込み可能)に住所、参加者全員の氏名・年齢、電話番号と希望する回(①または②)を記入し、文化財団はじめてのオーケストラ係(〒254-0045見附町15-1)へ
- ☎ 文化財団(☎32-2237)

G.F. HANDEL MESSIAH CONCERT

ヘンデル メサイア



黒岩英臣

- ▷日時 10月21日(日)午後4時開演
- ▷会場 市民センター
- ▷出演 黒岩英臣(指揮)、天羽明恵(ソプラノ)、栗林朋子(アルト)、櫻田亮(テノール)、黒田博(バス)、新日本フィルハーモニー交響楽団、平塚メサイア合唱団
- ▷入場料 大人3,000円、高校生以下1,500円(全席自由) ※予約制有料託児室あり(500円)
- ▷チケット 市民センター、山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器で販売中

新日本フィルハーモニー交響楽団

☎ 文化財団(☎32-2237)

補助金を利用して、お得で安心

生け垣を造りませんか

◇問い合わせ先 みどり公園課(内線2425)

地震でブロック塀が倒れると、逃げ道が寸断されたり、人が下敷きになったりします。市では、災害防止とみどり豊かなまちづくりのため、生け垣の設置に補助金制度(限度額100,000円)を設けています。どうぞ、ご利用ください。 ※補助を受けるためには基準があります。生け垣を造る前にご相談ください。

押し相撲で角界に旋風を



平塚出身で3月に初土俵を踏んだ力士「朝酒井」さんを、高砂部屋に訪ねました。朝酒井さんは、

恵まれた体格を生かした押し相撲を得意とし、将来を期待されています。今春、五領ヶ台高校を卒業した18歳で、

高砂時代は、柔道に打ち込んでいたため角界への誘いは戸惑いがあったそうです。しかし、両

市民豆ルポ

話題を追って



レポーター 小島成正さん (市政モニター)

「相撲を通していろいろなことが学べ、毎日が新鮮で楽しい。けいこに励み、体を鍛えて自分の得意な押し相撲に磨きをかけ、十両昇進を目指したい」と力強く語ってくれました。そして「横綱という夢の実現に向かって頑張りますので、市民のみなさんの応援をお願いします」と目を輝かせていました。今後の活躍がとも楽しみみです。



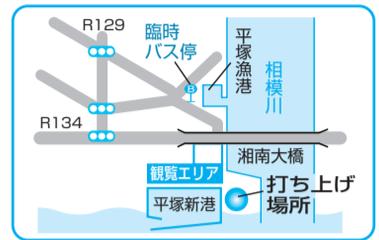
第57回 夏の夜空に3000発 湘南ひらつか花火大会

8月3日(金)

打ち上げ開始 午後7時30分

相模川河口

※荒天時は8月6日(月)に延期



夏の風物詩、湘南ひらつか花火大会を開きます。豪華スターメインや尺玉など、約3000発の花火が夏の夜空を彩ります。どうぞ、ご来場ください。◆問い合わせ先 商業観光課(☎35-8107)

平塚周辺の地盤と活断層 博物館で特別展を開催中

地盤と活断層をテーマに9月9日(日)まで、博物館で特別展を開催しています。体験教室なども用意してお待ちしています。

- ①子ども地震実験教室
- ▽日時 7月28日(土)・8月12日(日)、午後1時30分～4時
- ▽内容 身近な材料で断層



高根にある小向断層

- ②特別展展示解説
- ▽日時 8月2日(木)・9日(木)、午後1時～2時
- ▽内容 学芸員による解説
- ③連続講座「平塚周辺の地盤と活断層」
- ▽日時 8月2日・9日・30日の木曜日、午前10時30分～正午(全3回)
- ▽定員 60人(抽選)
- ④野外観察会「活断層を見る」
- ▽日時 8月18日(土)午前9時～午後3時
- ▽場所 高根(湘南平)
- ▽定員 30人(抽選)
- ⑤特別記念セミナー
- ▽日時 8月26日(日)午後1時30分～5時
- ▽内容/講師 大磯丘陵の

階案内窓口や公民館などにある申込用紙を、郵送またはフックスで商業観光課(〒254-8686 浅間町9-1・☎35-8104)へ

※郵便局で申し込み金を振り込んでから申し込んでください

夏休みにシニアリーダーのみならず、キャンプを楽しむ。楽しい企画を用意して、参加をお待ちしています。

8月18日(土)～19日(日)1泊2日

▽会場 びわ湖青少年の家土屋小学校

▽対象 市内にお住まいの小学4年生～6年生

▽募集人数 40人

▽参加費 15000円

夏休みファミリー劇場 親子で楽しむぬいぐるみ人形劇 ジャックと豆の木

▽日時 8月10日(金)午前10時30分と午後1時30分開演(2回公演)

▽会場 中央公民館

▽対象 市内にお住まいの未就学児とその保護者

▽募集人数 各回200人(抽選)

▽申し込み方法 はがきに住所、希望者全員の氏名・年齢、電話番号、希望時間を記入し、選挙管理委員会事務局(〒254-8686浅間町9-1)へ

▽締め切り 7月20日(金)

図 選挙管理委員会事務局(☎21-8795)

レニングラードバレエ 白鳥の湖

クラシックバレエの原点とよばれている「白鳥の湖」。170年の伝統ある名門レニングラード国立バレエ団が平塚で初公演します。

▽日時 12月21日(金)午後6時30分開演

▽会場 市民センター

▽入場料 S席10,000円、A席7,000円、学生席4,000円(高校生以下、市民センターのみで販売)

※全席指定、未就学児の入場はご遠慮ください

▽チケット 9月15日(土)午前10時から市民センター、山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器で販売開始

☆早期割引引き電話予約

- ・受け付け期間 7月20日(金)～8月19日(日)
- ・販売座席/料金 S席のみ(座席は選べません)/9,000円(通常料金の10%割引)
- ・受付電話番号 ☎32-2237

図 文化財団(☎32-2237)

ビデオコーナーが充実

木谷實・星のプラザのご利用を

市民センター内にある「木谷實・星のプラザ」では、囲碁界に多くのプロ棋士を輩出した木谷實さんの生い立ちや木谷道場の歴史を知ることができます。また、囲碁の上達を目指す方のために、定石や手筋などが学べるビデオもご覧いただけます。

◇問い合わせ先 文化行政推進室(☎32-2235)

◇利用時間 午前9時～午後5時 ※月曜日・祝祭日の翌日、年末年始は休館

海のあるまちに暮らしてよかった



もうすぐ、夏休み。子どもたちにとっては、待ちに待った季節「夏」がやってきました。そして、夏といえば海……

平塚には、とびっきり夏の舞台「海」があります。自然を満喫するのよし、イベントを楽しむのよし。せっかく、海のあるまちに暮らしているのだから、暑さを忘れて、思いっきり夏の海を満喫してみたいかですか。

海で泳ぐ、遊ぼう！

駅から15分のパラダイス
【湘南ひらつかビーチパーク】
平塚海岸のビーチパークで、ビーチカーニバルを開催しています。

カーニバルの間中は、海水浴を楽しむのももちろん、ビーチボールをはじめとする熱気あふれるスポーツ大会や、ビーチコンサートなどの楽しいイベントを開催します。また週末には、ボディボードやスキムボード体験会など、たくさん体験型イベントを用意しています。暑く熱く、燃え盛る真夏の平塚海岸へ、ぜひ、お出かけください。

車でお越しの方は

湘南ひらつかビーチパークへ車でお越しの方は、湘南海



駐車場料金・利用時間
●湘南海岸公園臨時駐車場
1回500円。午前9時～午後6時(土・日曜日・祝日は午前7時30分から)
●平塚新港駐車場
1時間以内200円、～2時間以内400円、～4時間以内600円、～7時間以内900円、7時間超1,200円。午前7時～午後8時



岸公園の臨時駐車場または平塚新港駐車場をご利用ください。イベント開催日などは大変混雑するので、公共交通機関の利用が便利です。問い合わせ先 湘南ひらつかビーチセンター(☎23-114781)

夏はやっぱり海だね



平塚の海はどんな海？

教えて！漁師さん

平塚市漁業協同組合の組合長、後藤勇さんが、ヒラメの稚魚放流から帰った子どもたちの質問に答えました。

Q. 漁業をしていて大変なことは何ですか？
魚がとれない日が続くことがあるってことかな。それから、たくさんとれても、イワシなどの値が安い魚ばかりだと困ってしまう。朝が早いのは平気だよ。

Q. 平塚ではどんな魚がとれますか？
アジやカマス、それからサバやイワシなどが多いね。夏場はカツオ、マグロ、ブリの子のイナダなどがたくさんとれるね。それから最近では、イシダイやカンパチ、ヒラマサ、シマアジなどの暖かい海に多い魚もとれるようになってきたんだよ。地球温暖化の影響なのかな？

Q. 平塚でとれる一番大きな魚は？
3メートルもあるカジキがとれることもあるよ。それから、沖では大きなサメや、クジラやイルカを見かけることもあるよ。

Q. 平塚の海に浮いている灯台みたいなものは何ですか？
「波浪等観測塔」といって、波の高さや潮の流れなどを観測しているんだよ。あれは浮いているんじゃないよ、海底に立っているんだよ。



Rescue 119 消防署水難救助隊

夏の海を迎える
これからの時期は、毎年水の事故が多くなります。実際に、平塚市では昨年中に11件の水難事故が発生しました。特にマリンスポーツをしたり、泳いだりする方は、その日の健康状態を考えて注意して楽しんでください。また、小さなお子さんの水遊びには、必ず保護者が付き添うようにしてください。

わたしたちが守る Life Saver

わたしたちライフセーバーは、ビーチパークに遊びに来る方の安全を守っています。平塚のビーチで困ったことがあったら、何でも声をかけてください！

大きな音でヒラメの赤ちゃん

6月7日(木)、港小学校の子どもたちが、平塚沖の海に、約2000匹のヒラメの稚魚を放流しました。この放流は、平塚市漁業協同組合が毎年実施しているものです。

小学生が稚魚を放流

今年も、子どもたちに海のことを漁業のことを知ってもらおうと、遊漁船4隻に約130人の子どもたちを乗せ、平塚新港から平塚沖に向かいました。子どもたちは、手に取ったバケツから6〜7センチほどのヒラメを次々に海に放つと、見送るようにヒラメの泳いでいった海面を見つめていました。



海に挑む男たち 定置網漁

真夜中の平塚沖で繰り広げられる「定置網漁」。海は「漁業者たちにはぼんやりと見えるのか」
相模湾は、黒潮の流れが差し込む豊かな漁場だ。その恩恵を受け、平塚ではシラス船引き網漁、刺し網漁など様々な漁業が営まれている。その中でも定置網漁は、多くの水揚げがある代表的な漁業だ。

平塚の漁業は、歴史も古く、かつては、一網100人以上の人手を抱えたブリの大謀網や、全国に名をはせた「須賀のカツオ一本釣り」なども行われていた。
「潮が速い」。流れにあおられる網を、少しずつたぐり寄せ、
3:25am.
新しい朝
空が深い青色へと変わった。港へと帰る船の中、田中さんが海への思いを語ってくれた。「漁業に就こうと思ったのは、親が漁師だったこと

せいでいく。無理は禁物だ。過ぎていく時間。やがて、投光器を照らし出された海面に、逃げ惑う魚の影がはつきりと分かるようになった。最後は、人の力が頼りだ。息を合わせ、少しずつ網を絞っていく。追い込まれた魚がしぶきをあげる。まるで土砂降りかのような雨のようだった。クレインにつるした巨大な網で、魚をすくひ上げる。照明に輝く銀鱗。アジやサバ、たくさん釣ったイワシに交じって、大きなスズキやタビもいる。
3:50am.
田中 田中さんが海への思いを語ってくれた。「漁業に就こうと思ったのは、親が漁師だったこと

育児相談

夏の水分・夏のおやつ

保健センター (☎34-0311)

楽しい花火。でも、他人への迷惑考えて。深夜の花火はダメだよ

教育相談

「温かかかわり」

最近、ニュースなどで、子どもの発達障害の話が多く取り上げられています。ADHD(注意欠陥多動性障害)や、アスペルガー症候群などの言葉を耳にしたことがある方は多いでしょう。でも、これらの言葉が過度に注目され、一人歩きしてはいけません。

あなたの声を生かします

市長への手紙 郵送料市負担の手紙、公民館などにあります。

お問い合わせ先 市民情報・相談課 (☎21-8764)

市民相談室

(市役所1階) ☎21-8764

- 行政 8月6日(月)13時~16時
- 一般法律(予約制) 毎週水・木曜日。(8月は水曜日のみ) 13時~16時
- 登記・供託(予約制) 8月10日(金)13時~16時
- 土地境界・測量 8月10日(金)13時~16時
- 住宅(新・改築) 7月17日(火)13時~16時
- 発明・特許 8月13日(月)10時~12時・13時~16時
- 下請取引 8月20日(月)13時30分~16時
- 年金・社会保険・労災 8月14日(火)13時~16時
- 税務(予約制) 8月3日(金)13時~16時
- 不動産 7月20日(金)・8月17日(金)13時~16時
- 建築設計・耐震・バリアフリー 8月20日(月)13時~16時
- 外国人市民 8月13日(水曜日)・9時~12時・13時~16時

市民相談

福祉会館 ☎33-2333

- 法律(予約制) 9月11日(火)13時30分~15時30分
- 生活支援 毎週月~金曜日 8時30分~17時
- ボランティア 毎週月~金曜日 8時30分~17時
- 母子相談室 毎週月~金曜日 9時~15時45分
- 家庭児童相談室 毎週月~金曜日 9時~16時
- ヘルスアップ相談(保健センター) ☎34-0311

子育て支援センター

(豊田分行舎) ☎34-9076

- 子育ての相談・情報提供 月・火・水・金曜日、9時30分~16時
- 療育相談室(福祉事業センター) ☎32-2738
- 子どもの発達相談(来所・予約制) 毎週月~金曜日、10時~15時
- 障害がある方の相談(市役所南附属庁舎1階・高齢福祉課) ☎21-8774
- 手話案内(☎35-5770) 毎週金曜日、9時~12時30分
- 精神保健福祉(予約制) 毎週月~金曜日、9時~16時
- 消費生活センター(JAビルかながわ2階) ☎21-7530

健康福祉

高齢者の住まい探しをお手伝い



高齢者に向けた住まい探しの相談会を開きます。安心して入居することのできる賃貸住宅をお探しの方に、相談員がアドバイスします。

▽日時 7月～11月の毎月第3木曜日、午後1時30分～3時30分

▽会場 福祉会館

▽申し込み先 (社)かながわ住まい・まちづくりの協会(☎)

こんにちは赤ちゃん訪問事業がスタート

赤ちゃんがいるすべての家庭を訪問。子育ての不安を解消します。



子育てに関する不安や悩み、困りごとなどをお聞きし、子育て支援に関する様々な情報を提供したり、問題解決のための適切なサービスを紹介したりする「こんにちは赤ちゃん訪問事業」が始まりました。

生後4か月までのお子さんがあるご家庭に助産師や保健師、看護師などが訪問します。また、必要に応じて市民病院の産婦人科医師と連携して対応します。

▷対象 生後4か月までのお子さんがあるすべての家庭

▷内容 母親の健康状態・乳児の発育状態の確認、予防接種や健康診査などの情報提供

☎ 保健センター(☎34-0311)

045-664-6896
お問い合わせは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

▽定員 20人(先着順)
▽教材費 1500円
▽申し込み開始 7月17日(火)午前8時30分
お申し込みは、生活福祉課(内線2210)へ。

健康推進員養成講座を開講します

健康づくりの基礎知識を学び、ウォーキングなどを通じて、健康づくりの輪を広げませんか。ぜひ、ご参加ください。

▽開講期間 9月～平成20年2月(全8回)

▽会場 保健センターなど

▽対象 市内にお住まいの方

▽定員 40人(先着順)

お申し込みは、保健センター(☎34-0311)へ。

日赤救急法基礎講習会にご参加を

日赤救急法基礎講習会に参加しませんか。心停止の方の救命処置である心肺蘇生法などを学びます。

※検定試験あり

▽日時 8月19日(日)午後0時30分～4時30分

▽会場 中央公民館

▽対象 15歳以上の方(中学生は除く)

お申し込みは、ボランティアセンター(福祉会館内)☎33-2333へ。

お申し込みは、ボランティアセンター(福祉会館内)☎33-2333へ。

手話を学ぼう!



手話を使った簡単な日常生活話などを学びませんか。どうぞ、親子でご参加ください。

▽日時 7月26日(木)・27日(金)・28日(土)・30日(月)・31日(火)、午前10時～正午

▽会場 福祉会館

▽定員 30人(先着順)

お申し込みは、ボランティアセンター(福祉会館内)☎33-2333へ。

健康、わたしのとっておき

ストレスをためず前向きに



齋藤ミツ子さん(田村二丁目)

わたしは、病院に通う方の介助や家事援助などを行っています。

体を動かすことが好きで、社交ダンスを始めて15年になります。とにかく、踊りが大好きで、踊っているだけで満足、幸せを感じています。また、いやなことがあると落ち込みますが、できるだけその日のうちに解決し、ストレスをためないことを心掛けています。これからも前向きに過ごしたい思います。

このコーナーでは、平塚市生きがい事業団の会員として、元気に活動している方の健康の秘けつを紹介しています。事業団では、会員を募集しています。詳しくは生きがい事業団(☎33-2335)へ。

◆広報課(☎21-8761)

相談支援事業を利用してください

障害がある方の生活を支援するため、市では相談支援事業を運営しています。障害に応じた専門の相談員がお話を伺います。お気軽にご相談ください。

▽相談内容 障害福祉制度に関すること、障害福祉サービスに関すること、ケアプランの作成に関すること、障害がある方の就労に関することなど

▽相談事業所/開設日時

身体障害に関する相談：ソール平塚生活支援センター(☎37-1776・FAX36-1414) / 月～金曜日、午前9時30分～午後6時30分

※土曜日は予約制

知的障害に関する相談：サンシティひらつか(☎37-1622・FAX37-1633) / 月～金曜日は午前8時30分～午後6時30分、土曜日と祝日は午前9時～午後5時30分

▽精神障害に関する相談：ほつとステーション平塚(☎25-12728・FAX25-12758) / 月～土曜日、午前9

精神保健家族教室にご参加ください

精神疾患を持つ方の家族を対象に、専門医から病気や障害の話をお話します。

▽日時 7月17日(火)午後1時30分～3時30分

▽会場 市役所E会議室(南附属庁舎2階)

お問い合わせは、障害福祉課(☎21-8774)へ。

日赤親子で学ぶ救急法教室を開催

事故やけが、急病など緊急時の対応や応急手当の方法を、親子で学んでみませんか。

▽日時 8月21日(火)午前9時30分～11時30分

▽会場 中央公民館

▽対象 小学生とその親

▽定員 20組40人(先着順)

▽教材費 1組1000円

▽申し込み開始 7月17日(火)午前8時30分

お申し込みは、生活福祉課(内線2210)へ。

精神障害者のための講演会です

精神障害などで働くことができず、経済的に困っている方やその家族を対象に、生活福祉について、市生活福祉課の職員がお話をします。直接会場へお越しください。

▽日時 7月28日(土)午後1時30分～3時30分

▽会場 ひらつか市民活動センター(JABビルかながわ2階)

お問い合わせは、障害福祉課(☎21-8774)へ。

人権賞の候補者を推薦してください

人権侵害に対する救済活動などをしている方を横浜弁護士会が表彰します。候補者を推薦してください。

▽対象 県内で人権思想の普及や、人権擁護のための活動をした個人または団体

▽推薦期限 8月31日(金)

▽推薦先 横浜弁護士会(☎045-211-7711)

お問い合わせは、福祉政策課(内線2217)へ。

みんなで守ろう 交通ルール

No.4 夏を楽しく安全に

レジャーや帰省など、家族そろってドライブに出かける機会が増える夏休み。夏特有の開放感からスピードを出しすぎたり、渋滞のイライラからシートベルトを外してしまったりすることで、思いがけない事故やけがを招くことがあります。

楽しいはずの行楽を台無しにしないためにも、安全運転を心がけ、ゆとりをもった運転計画を立てましょう。また、同乗者への気配りや、運転前の車両点検も大切です。



- 車に乗ったら必ずシートベルトを
- 子どもにはチャイルドシートの装着を
- イライラは事故のもと、こまめに休憩をとりリフレッシュ
- タイヤの空気圧やエンジンの点検も忘れずに
- 子どもがドライブに飽きず、車内で楽しむための工夫も

◆市民安全課(内線2640)

第4話

こんなときに安心です 地域包括支援センター



○症状に応じたケアプランを紹介

階段の昇り降りに手すりを利用することが増えてきた80歳のAさん。健康診査の「基本チェックリスト」で運動の必要性を指摘され、地域包括支援センターで保健師などから運動教室を紹介されました。

「介護予防ケアプラン」に添って、週1回のストレッチや筋力トレーニングを3か月間体験。楽しく体を動かしているうちに、体が軽くなったような気持ちに。今では同じ教室に通う年代の友達もでき、今度是一緒に出かけてみようと思っています。

◆高齢福祉課(☎21-8778)



平成18年度はすべての地点で基準値以下でした

ダイオキシン類調査結果

◇問い合わせ先 環境保全課(内線2332)

市内の大気環境中のダイオキシン類濃度の調査結果がまとまりました。いずれの地点でも、年平均値は基準値(0.6pg-TEQ/m³)以下で良好でした。

▷調査方法 環境省の大気環境調査マニュアルに基づき市内3か所で年4回実施

▷調査地点/結果(年平均値、単位はpg-TEQ/m³) 金目小学校/0.035、港小学校/0.047、市役所/0.052

情報館

◆美術館で「黒田清輝展」を開きます



重要文化財「湖畔」

近代日本画の巨匠黒田清輝の代表的な作品を集めた展覧会を、7月21日(土)～9月2日(日)美術館で開催します。また、期間中に記念講演会を開きます。どうぞ、ご参加ください。

○記念講演会

▽日時 7月28日(土)午後1時30分～3時

▽会場 美術館ミュージアムホール

▽テーマ 「黒田清輝のいた場所」
▽講師 田中淳さん(東京文化財研究所企画情報部長) お問い合わせは、美術館(☎35-2111)へ。

▽応募規定
【ポスター】四つ切り画用紙を横向きに使用
【標語】20字以内
※1人各1点まで(未発表作品に限る)
▽締め切り 9月5日(水)
▽応募方法 ポスターは裏面に、標語ははがきに住所氏名、電話番号と学生の方は学校名を記入し、みどり公園課(〒254-8686浅間町9-1)へ。

▽対象 市内にお住まいの小学校3～6年生
▽定員 20人(先着順)
▽材料費 500円
▽持ち物 エプロン、三角布(バンダナでも可)、ふきん、手ふき、筆記用具
お申し込みは、はがき(1人1枚)に住所、氏名、年齢、学年、電話番号を記入し、中央公民館(〒254-0047追分1-20・☎34-2111)へ。

◆親子で楽しむコンサートを開きます
「かわいいかくれんぼ」や「星に願いを」など、お子さんにおなじみの曲を、親子でお楽しみください。
▽日時 8月24日(金)午前11時と午後2時(2回公演)
▽会場 市民センター3階「サロン・ドゥ・ミュージック」
▽出演者 小田切一恵・金子裕美(歌)、田中園子(ヴァイオリン)、西野えり香(ピアノ)



◆緑化ポスターと標語を募集します
花とみどりといったばいのみち平塚にふさわしいポスターと標語を募集します。たくさんのお作品をお待ちしています。

料理を作る楽しみを体験して、家庭で台所のお手伝いをしよう。みなさんの参加をお待ちしています。
▽日時 8月10日(金)午前10時～午後2時
▽会場 中央公民館

Vol.4

みんなですすめようごみの減量

ごみ減量待たなし。今すぐ行動を

みなさんの心掛け次第でごみは減ります。市民一人一人が自覚し、意識して行動することが大切です。

270人の会員が活動するごみ減量化婦人の会では、昨年「マイバッグ持参でごみ減量」を合言葉にレジ袋の削減活動に取り組んでいます。活動を広げ、継続することが、ごみの削減につながります。



生活スタイルを少し変え、マイバッグを持参する買い物は、ごみを減らす第一歩。マイバッグの持参で、価格の割り引きポイントなどがたまるお店もあり、地球環境にも家計にもやさしい一石二鳥の成果が期待できます。また、ごみを減らすことにもつながります。

みなさんの考えたごみ減量のアイデアを募集しています。ぜひ、ご提案ください。

◆資源循環課(内線2238)

◆資源循環課(内線2238)

◆中国語の基礎を学んでみませんか
市国際交流協会の会員になって、中国語講座を受講してみませんか。興味のある方、ぜひ一度、見学にお越しください。

◆市民演劇フェスティバルを開催します
湘南地域で活動する劇団や大学、ワークショップなどのみなさんが演劇を上演します。

◆竹細工作りにチャレンジしてみませんか
竹で動物や乗り物を作る楽しい工作教室です。どうぞ、ご参加ください。

◆陸・海・空の自衛官を募集します
お問い合わせは、文化財課(☎32-2237)へ。

◆親子で楽しむコンサートを開きます
お問い合わせは、みどり公園課(内線2599)へ。

◆市民演劇フェスティバルを開催します
湘南地域で活動する劇団や大学、ワークショップなどのみなさんが演劇を上演します。

貸し出しています

広報ビデオ

★ビデオの一覧は市のホームページで「平塚発 メディア情報」→「広報ビデオ」

おすすめビデオ紹介

「書の真 書家 田中真洲(平成18年制作)」

書を極めるために、生涯書き続けた書家、田中真洲さん。戦後、平塚を中心に活動を続け、市内にはゆかりの作品が多数残されています。平塚の文化復興にも貢献した真洲さんを、作品や門下生の証言などで紹介します。



☎ 広報課(☎21-8761)

広報ひらつかの有料広告主を募集しています

広報ひらつか7月15日号は102,000部作成し、1部当たりの印刷単価は6円30銭。そのうち市負担分は5円56銭、74銭を広告収入で賄っています。広報紙への広告掲載のお問い合わせは、**広報課(☎21-8761)**へ。

地球温暖化 ほっとけない!



世界的に問題となっている地球温暖化。この影響で海面上昇や砂漠化の進展、食糧生産にも深刻な影響が出てくるといいます。リフォームで、何かできることはないだろうか...

宇宙塗装

そこで! 宇宙航空研究開発機構(JAXA)ライセンス取得製品
ロケット用塗料の開発技術を使って住宅用に改良されたこの塗料は屋根、外壁に塗ることで真夏の太陽を反射し、室内に届く暑さをやわらげます。

だから省エネ効果抜群、冷房費用を抑えることができ、CO2 排出量も削減できるので、温暖化防止にも一役買えます。

外壁塗装 延べ床面積 25坪の場合 60.4万円
屋根塗装 延べ床面積 25坪の場合 21.6万円

(足場、高圧洗浄等含む標準施工費) (屋根面積を86㎡で換算しています。)
●表示価格には消費税が含まれています。別途10%の諸経費が掛かります。



リフォーム・新築、住まいのことなら...

お問合せ・ご相談・お見積りは

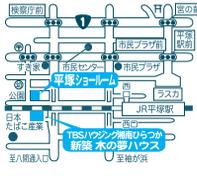
0120-348-555

フレッシュハウス

http://www.freshhouse.co.jp



〒254-0052 平塚市平塚 1-2-6
■建設業許可 / 国土交通大臣許可(特-17)21488号
■一般建築士事務所 第12694号



赤ちゃんの健康メモ

8月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

これから母親、父親になる方の教室です(予約制)。

【前期 妊娠6か月までの方】

- 6日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 20日(月)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 20日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 31日(金)午後1時30分～3時30分、赤ちゃんのおふる

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯、食事の相談。
◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【ここに相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 10日(金)・22日(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【乳児個別健康診査】
医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象 (満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象 (満8か月～11か月未満)

【幼児集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。※案内通知が届かない方はお問い合わせください

◇対象 1歳6か月のお子さん (1歳7か月になる月が対象)

●実施日 7・21・28日(火)

◇対象 3歳のお子さん (3歳2か月になる月が対象)

●実施日 2・9・23日(木)

【歯科健康診査(予約制)】

歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。

◇2歳1か月児対象
●8日(水)午後1時30分～



山根朱里ちゃん
平成18年9月27日生まれ
(天沼)



松田侑真ちゃん
平成18年8月15日生まれ
(万田)



井上南奏ちゃん
平成18年10月21日生まれ
(北金目)

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町9-1)へ。

赤ちゃんのステージ

みんな元気に育ってね

対象は市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん。締め切りは前月の20日(抽選)。応募は1回あたり1通まで。掲載は1回のみ。今回の応募は42人でした。



北原瑞響ちゃん
平成19年1月12日生まれ
(花水色)



井出末紗ちゃん
平成18年8月18日生まれ
(大神)



齊藤愛実ちゃん
平成18年12月12日生まれ
(老松町)

★応募写真は平塚市ホームページ「広報ひらつか」のコーナーでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください。

2時30分
●23日(木)午前9時30分～10時30分

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

●3～5か月児対象、30日(木)午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

●7～8か月児対象、3日(金)・17日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

●9～12か月児対象、9日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

●1歳1か月～1歳5か月児対

象、28日(火)午前10時30分～11時30分

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【すくすく子育て教室】

5～6か月児が対象。育児や遊び方など。「ブックスタート」事業を同時開催。

●29日(水)午後1時30分～

3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児が対象。歯の手入れのしかたなど。

●7日(火)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

2歳児対象。時間は午前10時30分～11時30分です。

●17日(金)むし歯予防とブラッシング実習

保健センター

中里34-17
☎34-0311

バス 平塚駅北口⑤番線から諏訪町・農業高校経由市民病院行き、「医療センター前」下車、大人片道170円 ※同番線からの湘南日向岡行き、東海大学行き、金田公民館行きも停車します。

管理栄養士がインターネットで離乳食相談
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kenko/kodomo-soudan-mail.htm

昔話の平塚歩み

その16

三谷のいたずら狐

一東中原・真土

「むかし、真土から東中原にかけて、兵衛狐、三谷狐、伊勢狐という3匹の狐が住んでいました。ある日、いたずら者の三谷狐が伊勢狐に言いました。「おらあ目が悪くなつて夜は歩けねえ。おめえさん得意の狐火をともしてくれねえか。出かけるときにコーンコンと鳴くから火をつけてくれや」。いく日かたつた夜。旅人が三谷山の近くでコーンコンという狐の鳴き声を聞きました。すると、伊勢山に狐火が提灯のようにゆらゆらと現れました。旅人が見とれて、「ガブリ」。突然スッポンに噛みつかれてしまいました。もちろん三谷狐の仕業です。「このあたりで狐火をともすのは、伊勢山の狐に違いない」。話を聞いた村の名主さんは、伊勢狐をつかまえると罫炉裏につるし、煙でいぶしました。かわいそうな伊勢狐を助けるため、兵衛狐は近くの山の狐たちを集めました。そして夜、伊勢山でたくさんの狐火をともしました。「伊勢山に狐火が出たぞ」。外に飛び出した名主さんが狐火に気をとられて、兵衛狐は伊勢狐の縄を噛み切り、無事に助け出しました。それからというもの、三谷狐はだれにも相手にされず、三谷山から出て行ってしまったそうです。もし、あなたの周りでコーンコンという鳴き声が聞こえたら、三谷狐が近くにいるのかもしれない。

紹介した昔話は、「むかしばなし続平塚ものがたり」著者今泉義廣による要約したものです。この本は市内の図書館で借りられます。

file#4

ちょっと海まで 須賀の夏祭り

Let's find the enjoyment of the sea.

須賀の鎮守、三嶋神社の夏祭りが7月21日(土)・22日(日)に行われます。21日の宵宮は、代官町と夕陽ヶ丘を神輿が渡御します。神樂殿では、太鼓保存会の子どもたちが、二宮町中里から継承した太鼓を叩きます。どっしりと力強い太鼓です。22日の本宮は、朝から須賀北町↓横町↓仲町↓南町↓西町の順に神輿が渡御します。御酒所で唄われる須賀甚句は、明治時代に伊豆の下田・大島方面から伝えられたといわれます。当初は宴席で唄う歌だったのが、のちに神輿渡御に取り入れられました。現在、市内各地のお祭りで唄われている甚句は、元は須賀、茅ヶ崎市南湖、大磯といっ

「浜降祭」。須賀の町内を練り歩いてきた神輿が海へ入る。



暑い夏がますます暑い

た港町ではぐくまれた海の歌なのです。お祭りは、須賀西町の御酒所で六町の町内神輿が加わって国道129号先の浜へ降り、午後4時30分ごろに浜降祭が行われます。神輿が海へ入ることで海水による禊ぎがなされ、海の彼方から、「幸い」がもたらされるのだと思います。魚市場で大神輿が加わり、大中小計9基の神輿がそろって新地通りを渡御します。通りは大勢の担ぎ手と見物人であふれかえり、午後8時の宮入が近づくとつれ、熱気は増すばかりです。お祭りには、日常生活の「ガス抜き」という効果があります。たまには羽目を外して(しかし、ほどほどに)お祭り騒ぎをしながら、元気をもらえるのが、須賀のお祭りです。

担当 博物館(☎33-5111)